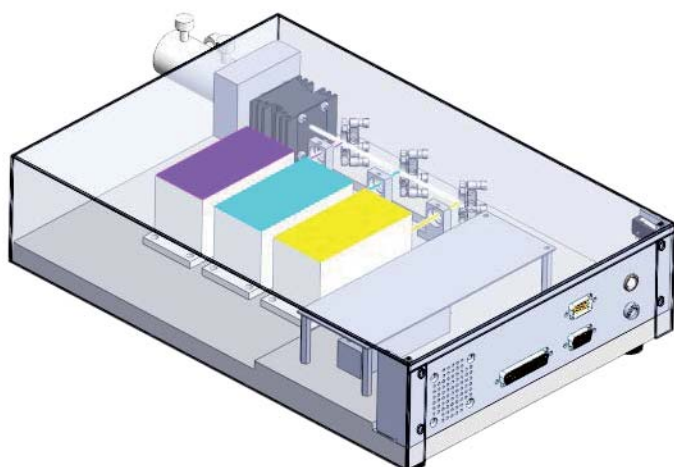


BeamCombiner システム Type-S シリーズ

レーザコンバイナシステムは、共焦点顕微鏡やフローサイトメータシステムに特化した一体型レーザユニットです。PC との通信により各レーザの切替や、出力調整、高速 On-Off 機能など、自由な制御機能を有し、更にレーザ安全規格に準拠するよう、セーフティ機械シャッターを搭載しています。また様々な顕微鏡システムやデバイス制御に対応できるように、独自の通信コマンドのプログラミングを承ります。レーザは最大 6 台まで搭載でき、最初は 1 台のみ搭載し、後から追加搭載することもできます。

主な特長: 低ノイズのレーザーを搭載

本システムに搭載される VORTRAN 社製レーザは、独自のダイオードレーザの電流制御方法を駆使し、数万時間を超える長寿命かつ低ノイズレベル(<0.1%)を実現し、高い信頼性を築いています。また 561nm レーザの高速変調(<10MHz)も可能です。



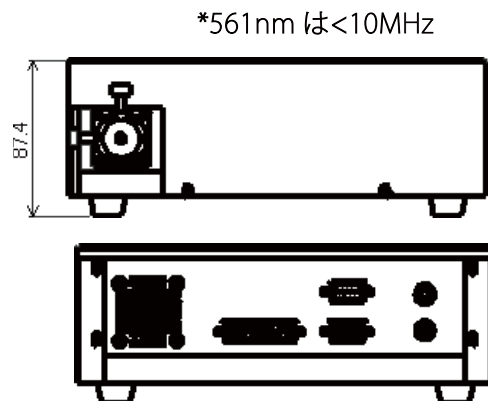
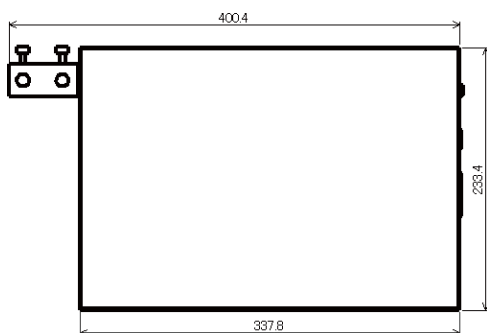
堅牢な着脱式ファイバーを使用

ファイバーは高効率(>70%)の FC/PC コネクタ付きファイバーを使用し、着脱後の再装着後も十分な出力再現性があります。

詳細仕様:

波長ラインアップ	375, 395, 405, 420, 445, 488, 505, 514, 532, 561, 633, 637, 640, 642, 660, 705, 730, 785nm
各レーザ出力	30~150mW
RMS ノイズ	<0.5%
デジタル変調速度	<200MHz*
電圧と消費電力	12VDC, 最大 6A
使用環境温度	15~35℃

寸法図:



*561nm は<10MHz